

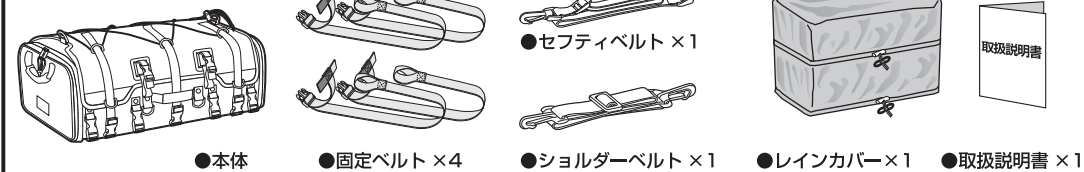


CAMP FLAT SEAT BAG

キャンプフラットシートバッグ 〈取扱説明書〉

- この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用くださいますようお願いいたします。
- この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。

●部品構成



	部品番号	名 称	セット数	
補修パーツ (消耗品パーツ) のご案内	MP-012	ショルダーベルト	1本	
	MP-013	ホルダーベルト	1本	
	MP-123T	固定ベルト	1本	
	MP-124	接続バックル	1個	
	MP-313	バンジーコード(ブラック)	1本	
	MP-343	レインカバー	1個	
お求めはお近くの 「モトフィズ」取扱店 にてご注文ください。	MF-4521	セフティベルト	1本	
	●オプション MFK-242		キャンピングシェルベース	1個

●バイクへの取り付け方法

1

固定ベルトのループを使用して右図を参考にバイクに取り付けます。

2

固定ベルトを車体に繋がたらバックルを本体のバックルに接続します。前後左右が均等になるようにベルトの長さを締めて調整します。

3

ベルト調整後、余ったベルトはベルト止めでまとめます。

●固定ベルトのループ使用例

●荷掛けフック

●車両フレーム

●ベルトタイプ荷掛けフック

⚠ 警告

●バックルの裏表を間違えると装着できません。
●車体の温度が高い部分(エンジンやマフラー、排気煙等)にベルト、バックル、バッグ等が触れると溶ける場合があります。

⚠ 注意

●固定ベルトの取り回しは、ホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないようにしてください。
●余ったベルトはホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないように後処理してください。
●取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないか確認してください。
●上記の取り付け方を守らない場合、転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

4

バッグがブレーキ操作等で前にズレないようにセフティベルトを取り付けます。オートバイのリアフェンダー部や、荷掛けフックなどにセフティベルトを取り直し、フックをバッグ左右のDリングに引っ掛けて、ベルトに緩みの無いように固定します。

5

バッグ装着時に型崩れ防止の為、必ずインナーホールドベルトを使用してください。インナーホールドベルトは荷物積載時にバッグ内で荷物を押さえ安定させる事にも使用出来ます。

●接続バックルの使用方法

バッグを取り外した後の固定ベルトは接続バックルで、車体に取り付けておく事が可能です。

●バッグの使用方法

バンジーコードの使用方法

コードが劣化し伸びた際は、モトフィズ補修パーツ(別売り)で交換する事ができます。

●MP-313 バンジーコード(ブラック)
●MP-314 バンジーコード(グレー)
●MP-315 バンジーコード(ブルー)
●MP-316 バンジーコード(レッド)

⚠ 注意

バイク走行時はバンジーコードを使用しないでください。

上面収納袋の使用方法

※上面収納袋とフラップを併用する事で追加の荷物を(14ℓ迄)積載する事が可能です。

①バイク上面の収納袋に荷物を入れ、コードストッパーを絞り袋を閉じます。

②バックルを差し込みながらフラップを開け、ベルトの長さを調整します。

⚠ 注意

●上面収納袋最大容量(14ℓ)を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。

レインカバーの装着方法

バッグのみの場合

レインカバーを内側に折り込みレインカバーを小さくします。その後レインカバーをバッグに被せ、コードストッパーを絞り装着します。

⚠ 警告

余ったドロコードはホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないように後処理してください。

上部積載をした場合

レインカバーをバッグに被せ、2段のコードストッパーをそれぞれ絞り装着します。余ったレインカバーは内側に折り込みしっかり固定してください。

⚠ 注意

●レインカバーは完全防水ではありません。バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をしてください。
●走行風によるレインカバーのバタつきは市販のコード又はモトフィズキャリングコード等で固定してください。

ショルダーベルトの装着方法

バッグのDリングに、ショルダーベルトを取り付け固定します。

⚠ 注意

●法定速度以上での使用はお控えください。●最大積載量(10kg)を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。●走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。●携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等、引火性の強い危険物は火災の原因になりますので、収納しないでください。●林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。●バッグは生地や縫製方法など通常使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり無理な扱いをすると破損する恐れがあります。大切にお取り扱いください。●寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予めご了承ください。●仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。●取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

MFK-242 キャンピングシェルベース (別売り) との装着方法

※専用取り付けバックルのあるキャンピングシェルベースを装着する事で容量 70ℓ に拡張出来ます。

キャンプフラットシートバッグとキャンピングシェルベースの接続バックルを前側 4箇所、後側 4箇所接続します。

キャンピングシェルベースの詳しい仕様はタナックス Web サイトでご確認ください。

⚠ 使用上の注意

●法定速度以上での使用はお控えください。●最大積載量(10kg)を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。●走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。●携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等、引火性の強い危険物は火災の原因になりますので、収納しないでください。●林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。●バッグは生地や縫製方法など通常使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり無理な扱いをすると破損する恐れがあります。大切にお取り扱いください。●寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予めご了承ください。●仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。●取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 取り付けの注意

- シート・テールカウル・ウィンカーの形状等により、本製品を装着できない場合があります。事前に取り付け車両の形状を良くご確認ください。●バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無いように確実に装着してください。●走行による振動等で固定ベルト等は緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●バッグ本体やベルト・バックル等が車両に当たる場合は、事前に市販のプロテクターシート(別売り)等でその部分を保護する事をお勧めします。●エンジン・マフラー・排気煙等、車体の熱くなる部分には触れる事の無い様に装着してください。●固定ベルト等に傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますので必ず交換してから使用してください。(補修パーツリスト参照)

保管とお手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

⚠ 注意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお控えください。



タナックス株式会社
千葉県流山市おおたかの森西3-5-7 〒270-0128 TEL:04-7150-2450
TANAX CORPORATION
3-5-7,OTAKANOMORINISHI,NAGAREYAMA-SHI,CHIBA 270-0128,JAPAN TEL: +81-4-7150-2450

TANAX WEB サイトへ
簡単アクセス!
<https://www.tanax.co.jp/motorcycle/>

